コラム

# 大学や地域との連携を生かす理数系公営塾での学習支援

学校と地域が連携・協働した学力向上・学習支援の例

**福岡県立宗像（むなかた）高等学校**

全日制／普通科

- **むなかたサイエンス公設塾（寺子屋）**を設置し、放課後や長期休業期間において、**福岡教育大学の大学生・大学院生、地域企業OB、情報工学が専門の教員**等が講師となり、本校生徒に対して**基礎学力の定着、高度な理数系探究の伴走支援**を実施
- 理系に自信のある生徒だけではなく、**理系に苦手意識を持つ生徒にも学びの選択肢と成功体験**を提供

## むなかたサイエンス公設塾（寺子屋）

＼ **理数の苦手意識**を**得意**に。得意は**さらに得意**に ／

**地元の大学生**

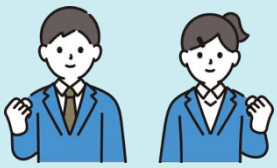
**大学教員**

**地域企業OB**

伴走支援

**基礎学力の定着**

**高度理数系探究の支援**



**高校生の未来の姿（指標の例）**

○２、３年生の理系クラスの割合

○科学研究発表会・理系学術コンテストへの発表回数

| | （現状） | （R10） | （R13） |
|---|---|---|---|
| ○２、３年生の理系クラスの割合 | 44% | ⇒ 50% | ⇒ **56%** |
| ○科学研究発表会・理系学術コンテストへの発表回数 | 5回 | ⇒ 15回 | ⇒ **30回** |

（出典）都道府県の提出書類及び生成AIにより作成した画像をもとに文部科学省において作成